2015年 トライアスロン動向

大会運営の広がり

2015年3月28日(土)に開催された「第4回トライアスロン・フォーラム(大会運営・ディレクターズ会議)」において、「大会運営の広がり」をテーマにトライアスロンの動向についての発表が行われた。愛好者の増加に伴い、トライアスロンの大会も常に変化し続けている。

競技人口(愛好者)推移

日本で初めてトライアスロンが開催された1981年から約30年の間に、大会数、愛好者数は約60倍以上に増加。2013年には290大会、愛好者数は約37万5,000人を数え、右肩上がりで成長を遂げている。

携帯電話(スマートフォン含む)の普及率と比較すると、携帯電話の普及率が大きく増えた2000年代初期と、スマートフォンが普及し始めた2010年前後に愛好者数が大きく増えたというデータも見られた。

競技に関わる変遷

レースウエア

2000年のシドニー・オリンピックにおいて、レースウエアはセパレートタイプが一部採用されていたが、2013年からは前開きおよび前ファスナー付きの競技ウエアの使用が禁止された。これは、選手のユニフォーム前部がはだける姿に対して、他のスポーツにあるような清廉さではなく、見苦しい(美しくない)姿として映るという指摘が相次いだため。

現在ではワンピースタイプ、バックファスナーのウエアが一般的となっている。

レースナンバー

シドニー・オリンピックではゼッケンを着用していたが、現在はボディマーカーシールを採用。国名や選手名は直接ユニフォームに記載されている。

エリート選手は専用のロゴシール(シーズンチャンピオン)や五輪ロゴのボディシール(オリンピック)を付ける場合もある。また、それまでエリートのみだったボディマーカーシールが、2014年のITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会からエイジ選手にも配布されるようになった。

レース機材

レースに関わる機材が、大会ブランディングの重要な要素となっている。

例えばバイクラックは、競技性を高めるシンプルなデザインと、大会ロゴやイメージデザインが施され大会ブランディングに一役買っている。

大会を彩るスポンサーバナーについては、選手の走行中に邪魔にならない仕様にするなど配慮がなされている。

計測の変遷　黎明期:1984～1987年

海から上がる選手を止め、一人ひとりのレースナンバーを控え、ストップウォッチによるタイムを表計算ソフトなどに入力していた。正確さ、労力、かかる時間などすべてに問題があった。

テンキー入力:1988～1991年

通過する選手のレースナンバーを入力するだけで、タイムが記録される専門のプログラムが開発された。大会終了から結果発表まで画期的に早くなったが、番号が見えにくい、入力ミス、レースナンバーの読み上げを間違うなどの問題が発生した。

バーコード入力:1991～1992年

ラミネート加工をしたバーコードを各選手に3枚持たせ、スイム、バイク、ラン終了時に計測テントで回収して読み込む。選手の通過はスムーズになったが、バーコードが濡れて読み込みができない、途中でバーコードを落とすなど正確性に欠ける部分があった。

TIRIS:1992～2002年

テキサス・インスツルメンツ社の産業用計測器(家畜の管理用)「TIRIS」を初めてスポーツに応用。反応が速く、音で選手に伝わるため、係員と選手が双方で通過の確認ができた。

入水、出水の管理も完璧でトライアスロンには最適だったが、受信機と発信機(選手)が1対1でないと反応しないという欠点も見られた。しかしスイム1,500m、参加者500名規模の大会であれば受信機が1台でも十分対応できたため、エリートの大会でも使用されていた。現在でも使用している大会がある。

MATRIX POWERTAG:2002～2012年

マトリクス社がマラソン用に開発したMATRIX POWERTAGは、日本初のスポーツ計測を目的につくられた計測チップ。本来は防水ではないが、特殊な加工を施し初めてトライアスロンに使用。

計測マットの上を多数が同時に通過できるこのシステムは、自転車に乗ったままでも計測ができる画期的なものだったが、防水加工が自然劣化し、競技中に計測チップが壊れる事案がたびたび起きていた。

マイクロトーク社　J-Chip:2012年～現在

計測チップの技術はマトリクス社と同じだが、チップが完全防水仕様となった。LAN経由で複数のPCと同時にデータのやりとりができるため、リアルタイムで複雑な処理が可能に。ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会のような、複数のメディアへのリアルタイム配信やMC実況の要求などにも応えることが可能になった。

<今後、使い捨てチップの可能性も視野に>

現在既に、1万人規模のマラソン大会では使い捨てが主流。シューズに取り付けるタイプとナンバーカードの裏に張り付けるタイプがあるが、いずれも読み取り率が悪かったり、水に浸すことができないなど、現時点では命を預かるトライアスロンには不向き。将来、信頼性のあるものができる可能性も十分に考えられる。

競技人口(愛好者)は年々増加傾向にあり、それに伴いウエアや機材などもさまざまな変化を遂げている。今後、SNSやGPS機能などITをより取り入れたサービスが大会運営を支えていくことが考えられる。

トライアスロン参加者・観戦者調査報告
求められる質の高い大会

2009年から日本トライアスロン連合と早稲田大学スポーツビジネスマネジメント研究所（代表：原田宗彦）が共同で行っている「トライアスロン参加者・観戦者調査」。6年目の2014は初開催の南紀白浜トライアスロン大会の事前・事後調査と、2014世界トライアスロンシリーズ横浜大会の参加者、第20回日本トライアスロン選手権の観戦者の調査を実施した。

南紀白浜トライアスロン大会 事前・事後調査概要

2014年5月11日（日）に開催された南紀白浜トライアスロン大会で質問用紙を使用した調査を実施。5月10日（土）の競技説明会会場で用紙を配布し、その場（あるいは競技説明会終了後）で回収。また11日の手荷物引き換え場前でも用紙を配布し、その場で回収した。

＜質問内容例＞

（事前）

・性別、年齢、居住地域、職業、自由裁量所得、同伴者数など
・トライアスロンの社会化について（始めた年齢、時期、きっかけ、ロンドン五輪の観戦経験、トライアスロンに向いていると感じた点、影響を受けた人など）
・現在の意識と状況（過去3年の大会参加数、練習相手、使用用具、過去1年間でトライアスロンに使用した金額など）
・生涯スポーツとしての継続意識
・経済効果（開催地滞在中の行動、観光に使用した金額）
・大会について（参加した理由、観光動機、大会スポンサーについてなど）

（事後）

・サービスクオリティー（アクセス、宿泊施設、競技会場、大会、観光など）

＜回答の一部＞

●平均年齢：42.7歳
●自由裁量所得：平均56,937円
●移動は8割弱が自家用車、97.8%が宿泊
●同伴者数：2.8人
●過去3年間の大会参加数：5.8回
●過去1年間のトライアスロン費用：475,632円
●今後の競技継続：95.6%が肯定的

ITU世界トライアスロンシリーズ 横浜大会参加者調査概要

2014年5月16日（土）、17日（日）に開催されたITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会では、17日のエイジレース参加者を対象に調査を実施。競技説明会前に用

紙を配布して終了後に回収。南紀白浜大会と同様の質問内容に加え、

・「横浜のスポーツ」のイメージについて
・ISO20121 認証について
・環境意識と環境配慮行動について

など、横浜大会に合わせた質問を加えて調査を行った。

＜回答の一部＞

●ロンドン五輪のテレビ観戦は横浜大会が80.5%（南紀白浜大会が72.6%）

●競技開始のきっかけは競技経験が大きな要因（横浜大会も南紀白浜大会も水泳、陸上、自転車経験の順で影響している）

リゾート型と都市型の特性

関西圏の観光地として地位を確立している南紀白浜で初めて開催された南紀白浜トライアスロン大会は、レース参加はもちろん、観光も兼ねて家族と訪れる参加者が多かった。そのほとんどが宿泊を伴うところを見ても、リゾート型トライアスロン大会としての特性が出ていると言える。

また、自由裁量所得が平均56,937円、過去１年間のトライアスロン費用が平均475,632円と、それぞれ過去の調査と比べ高い値を示している。さらに今後の競技継続についても95.6%が肯定的な意見を持っており、自由裁量所得に余裕があるリピーターが、リゾート地の初開催に魅力を感じて参戦している様子がうかがえた。

一方ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会は神奈川県や東京都など開催地の横浜近郊からの参加者が多く、滞在日数も日帰りがもっとも多い結果となった。同伴者数も昨年より若干増えたものの、一人で参加する選手が半数以上を占めた。レース用具を持参しても移動がしやすく、一人でも気軽に参加できることが本大会の特性といえる。

トライアスロン人口増加には

2012年に開催されたロンドン五輪のトライアスロン競技のテレビ観戦率については前述の通りだが、経験者はこれを機にレースに参戦したいと考えたものの、未経験者の競技開始のきっかけにはなっていない。

競技開始のきっかけは、水泳や陸上の経験が元となっていた。従って、今後は競技経験者、特に水泳経験者へのア

プローチが有効であると考えられる。

第20回日本トライアスロン選手権観戦者調査概要

2014年10月26日（日）に開催された第20回日本トライアスロン選手権では、観戦者の動向を調査するべく、スイム・バイク・ラン会場周辺で質問用紙を配布した。

＜質問内容例＞

・性別、年齢、居住地域、職業、自由裁量所得、同伴者など
・観戦における３種目の特性（一番面白い種目・面白くない種目、トライアスロン以外に観戦するスポーツ）
・観戦理由（過去のスポーツ経験なども含む）
・観戦の動機・満足度（再観戦の意思など）
・トライアスロンの認知
・認知したスポンサー

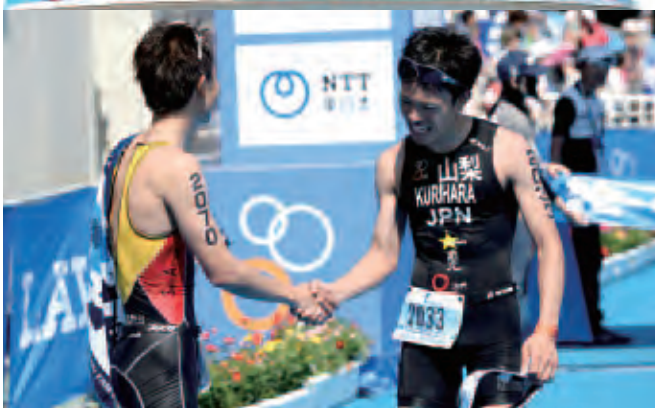
＜回答例＞

●「パフォーマンス」が特に強い観戦動機
●「トライアスロン観戦が好き」「好きな選手がいる」ことが主な観戦理由
●もっとも面白い種目は「バイク」

選手の詳細な情報提供を

観戦の動機として「美的」「交流」「ツーリズム」「達成」「技能レベル」「知識」「パフォーマンス」「ドラマ」が挙げられ、特に「パフォーマンス」が強い観戦動機となっている。特に女性の観戦者はこれらに対しての意識が高く、「見る」スポーツとしてトライアスロンに魅力を感じている。

観戦理由では「好きな選手がいる」という回答が多いことから、選手の詳細な情報提供が観戦者の増加に効果的と考えられる。さらに「間近でレースの迫力を体感できる」ことに魅力を感じている観戦者も多く、特にバイクの人気が高かった。これらから間近で観戦できるトライアスロン独特の応援形態が、観戦者の満足に繋がっているといえる。



Daiwa House®
大和ハウスグループ

共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、

グループシンボル「エンドレスハート」に

お客様と私たちの永遠の絆と

私たちグループの連帯感を託しました。

人・街・暮らしの価値共創グループとして、

私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社
www.daiwahouse.co.jp

SPORTS CLUB NAS
Daiwa House Group

「どこで練習したか」で

スポーツクラブNAS

トライアスロンスクール

勝負は決まるかもしれない。

3 あなたをひとつ上へ導く つのポイント

Point 1
天候に左右されない、年間を通して快適なトレーニング環境!

Point 2
元日本チャンピオンなど、国内トップクラスの充実のコーチ陣!

Point 3
初心者から上級者まで、レベルと目標に合わせて適切指導!

COACH LINE UP

ヘッドコーチ
平野 司

2004年 日本ランキング1位
2005年 日本チャンピオン
アジア選手権 日本代表選手
世界選手権 日本代表選手

ヘッドトレーナー
吉越 慎吾

国際トライアスロン連合・レベル2コーチ取得
ジュニアカテゴリー日本チャンピオン多数輩出
北京オリンピック代表選手トレーナー
ワールドカップ日本代表選手

ディレクター / コーチ
古塩 敬之助

1998年 ITUロング世界選手権大会年代3位(45〜49歳)
2002年 アイアンマン五島長崎大会年代優勝(50〜54歳)
2012年 村上国際トライアスロン年代優勝(60〜64歳)
アイアンマンハワイ世界選手権大会7回出場

● JTU会員限定特典 ●
NASトライアスロンスクール入会金 **無料!** ※詳しくは各店舗まで

大崎など関東を中心に19店舗のNASで開講中!

店舗情報など詳しくはWEBで! NASトライアスロンスクール 検索

BRIDGESTONE
あなたと、つぎの景色へ

AI UEDA, RIS9, 2014 ITU WORLD TRIATHLON SERIES, YOKOHAMA

あきらめなければ、なにかが変わる

自分の殻を破ること、これを経験するのが大切だ。小柄な体で世界の強豪と戦う上田藍はそう考える。勝利をイメージして、自分の限界を超える経験を積んでいけば、辛く苦しい場面も乗り越えられる。あきらめなければ、なにかが変わる。そう思い込むことが勝利を引き寄せる。あきらめさせない、それがバイクパートを受け持つアンカーの使命である。軽くしなやかな車体が、勝利への道筋を走っていく。

ANCHOR

ブリヂストンサイクル株式会社
●専用カタログご希望の方は¥200切手を同封の上、郵送にてお申し込みください。
〒362-8520 埼玉県上尾市中妻3-1-1 ブリヂストンサイクル（株） スポーツ車事業部 販売課 TEL. 048-772-5334

www.anchor-bikes.com

KONAMI SPORTS CLUB

現役トライアスリート・これからトライアスロンを始める皆様へ

JTU加盟団体から会員登録すると

コナミスポーツクラブを法人会員価格でご利用いただけます。

あなたに合ったペースを選べる料金プラン（法人会員）

法人料金プランに『回数制限無し』の新プランが登場!

より便利にご利用いただけるようになりました。

申込受付開始 2015年4月1日（水） **2015年5月1日（金）よりご利用開始!**

料金プラン / カテゴリ	まずは 週1（月4回まで）	しっかり 週2（月8回まで）	たっぷり 週3（月12回まで）	好きなだけ回数プラス（回数制限なし）	気軽に都度利用（A）（1回ごとのお支払い）	
Ⅰ 46施設ご利用可能	4,752円/月	6,480円/月	8,748円/月	9,072円/月	1,188円/回	グランサイズ 4,752円/回 ※20歳以上・予約制
Ⅱ 99施設ご利用可能	5,616円/月	7,452円/月	9,568円/月	9,946円/月	1,512円/回	
Ⅲ 163施設ご利用可能	6,372円/月	9,288円/月	11,167円/月	11,739円/月	1,836円/回	法人会員利用提携施設 864円～2,808円/回
Ⅳ 181施設ご利用可能	7,128円/月	11,340円/月	12,722円/月	13,467円/月	2,160円/回	

たっぷり週3プラスキャンペーン

『たっぷり週3』プランの回数追加利用料が0円!

実施期間 2015年5月31日（日）まで

詳細はこちらからWEBをチェック!

※表示価格は消費税8%の税込表記です。施設数は2015年1月5日現在のものです。変動する可能性があります。※グランサイズのご利用は2015年9月末までとなります。

ご入会手続きに必要なもの

月会費制
- 2015年JTU会員カード
- ご本人確認証明書
- 会員証発行手数料1,080円（税込）
- クレジットカード または 金融機関のキャッシュカード

都度利用料制
- 2015年JTU会員カード
- ご本人確認証明書
- 会員証発行手数料1,080円（税込）

ご不明な点はお電話、またはホームページからお問い合わせください。

◎コナミスポーツクラブ情報ダイヤル

0120-919-573（クイック コナミ）

受付時間 平日 9:00～19:00 土・日・祝休日10:00～18:00

◎ホームページ

コナミスポーツクラブ 法人会員 検索 で今すぐ検索!!

S15.

STYLE BIKE,Inc.
http://www.stylebike.jp/

Email
shop@stylebike.co.jp

Dealer inquiries
075-255-1157

HUMAN
PERFORMANCE.
MULTIPLIED.

2XU

博慈会グループは
トライアスロン
を応援しています

すべては地域医療のため、グループが一体となり邁進してまいります

一般財団法人博慈会
Healthcare foundation

厚生労働省臨床研修病院　東京都災害拠点病院
博慈会記念総合病院
附属　健康管理センター　附属　脊椎センター
附属　老人病研究所　附属　人工関節センター
東京都足立区鹿浜 5-11-1
Tel　03-3899-1311　Fax　03-3855-2851
URL　http://www.hakujikai.or.jp　E-mail：info@hakujikai.or.jp

完全型療養病床・回復期リハビリテーション病棟
長寿リハビリセンター病院
東京都足立区鹿浜 5-13-7

腎臓内科・人工透析
博慈会腎クリニック
東京都足立区鹿浜 5-5-18

看護師養成校
博慈会高等看護学院
東京都足立区鹿浜 2-1-15

医療法人社団　健康増進会
博慈会田園クリニック
東京都足立区舎人 2-19-18

博慈会記念総合病院　別館

博慈会記念総合病院　本館

長寿リハビリセンター病院

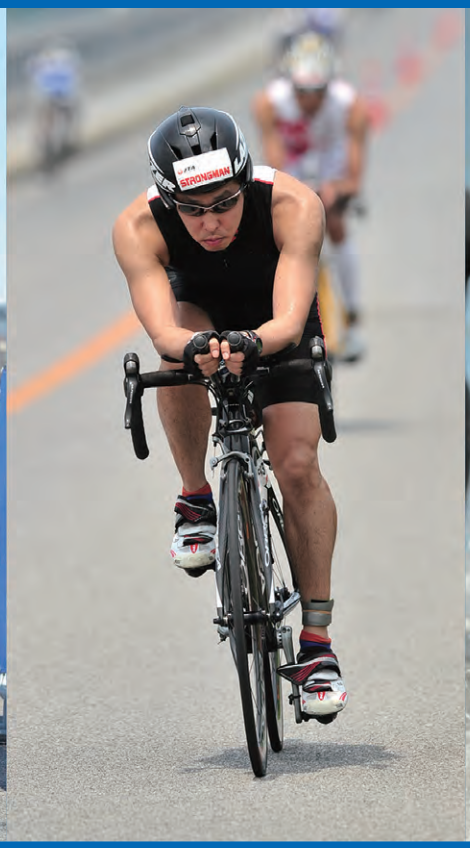
田園クリニック

腎クリニック

高等看護学院

感動をカタチにしてすべての人へ

ALL SPORTS community



オールスポーツコミュニティは

スポーツの第一線で活躍するプロカメラマンが撮影した質の高い写真を

インターネットで閲覧し、購入できるサービスです。

日本全国で撮影したトライアスロン大会の写真を掲載中です。

あなたの写真がきっとある。

オールスポーツ　検索

http://allsports.jp/

たいせつに、まもるプライバシー 17000380

感動をカタチにしてすべての人へ

ご不明な点は下記連絡先までお問い合わせください（TEL：平日10:00～18:00／FAX&E-mail：24時間受付中）

株式会社フォトクリエイト
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-16-6 タツミビル2F

TEL 03-5909-5880　FAX 03-3348-5105　Mail support@photocreate.co.jp

Photo Create
http://photocreate.co.jp/

挑戦

果敢に挑戦し続けるアスリートたちを応援します。
私たちも世界一お客様に愛される企業を目指し挑戦し続けます。

SUN FRONTIER
サンフロンティア不動産

トライアスロン・マラソン・ファンランの エントリーなら

LAWSON Do! SPORTS

トライアスロン　マラソン　自転車　ファンラン　などの幅広いラインナップ!

- LAWSON Do! SPORTS で全国で開催される参加型スポーツのイベント情報をゲット!!
- お目当ての大会に簡単エントリー!!
- エントリーごとにPontaポイントも貯まる!!

>>> 詳細・エントリーは　ローソンDO　検索

http://lawson-ds.jp/　※対象:PC/スマホ　※ローソンWEB会員(無料)登録必須

採用実績
- 第48回青梅マラソン／オフィシャルエントリーサイト
- 横浜マラソン2015／オフィシャルエントリーサイト
- 日本トライアスロン連合／公式エントリーサイト　など

問合せ ▶ ローソンチケットスポーツオペレーターダイヤル
0570-000-732 (10:00-20:00)
lds@lhe.lawson.co.jp

ONE OBSESSION ゆずれないもの。
#LIVEYOURS
OAKLEY
©2015 OAKLEY, INC. jp.oakley.com OAKLEY JAPAN K.K. Tel:0120-009-146

NTT東日本

つなぐ、を、つよく。

©Satoshi Takasaki/JTU

自分を超えろ。

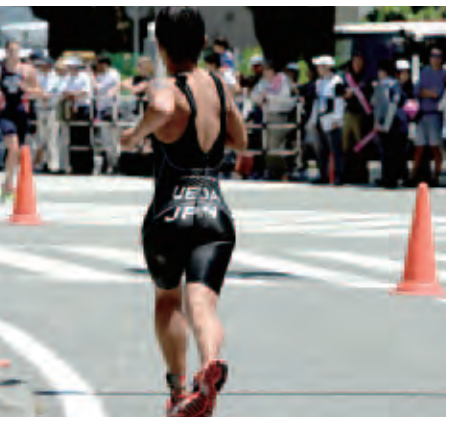
NTT東日本は1990年から
トライアスロンを応援しています。

H14-00089

2015 JTU OFFICIAL SPONSORS

NTT東日本
NTT西日本
LAWSON
asics
JAPAN AIRLINES
BMW
FUJI xerox
Daiwa House
BRIDGESTONE
SEGA SAMMY GROUP
セレスポ
三井住友海上 MS&AD INSURANCE GROUP
SUN FRONTIER サンフロンティア不動産
博慈会
H.I.S.
JTB 感動のそばに、いつも。
日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY
SHIMANO
SPORTS CLUB NAS
2XU
TYR
Photo Create
NSD 日本スキー場開発株式会社
OAKLEY

2015年4月22日現在



TAYAMA
JPN
JPN
HOSODA
JPN
がんばれ東北！
がんばろう日本！
STURDY TEAM
JAPAN